



## 1262 3年「砂糖と塩の違い」4/27

お母さんがイチゴジャムを作っていました。イチゴに砂糖とレモン汁をかけると水分をたくさん出していました。

私「何で水分が出るのかな？」

母「塩をかけても出るかもよ。調べてみる？」

イチゴを2つぶもらって、砂糖をかけたイチゴと塩をかけたイチゴを作りました。

4時間後、塩の方は水分が出て赤くなり、イチゴが小さくなっていました。砂糖の方は水分はあまり出てきませんでした。塩の方が水分が出やすいことがわかりました。

★ 砂糖と塩の違いに興味をもって、すぐに実験したところがいいね。砂糖でも塩でも漬け物ができます。塩の方がよくを水分出して保存食作りにはいいのですね。

梅の実が店に出だしました。今年も塩で梅干し、砂糖で梅酒をつくります。

## イチゴ+砂糖+レモン汁



## 1263 3年「せっけんのあわ」5/5

私「緑色の石けんなのになんで泡立てたら緑色の泡じゃないん？」

母「気にしてなかったけど。」

私「調べてみよう。」

一つ一つの泡はとっても薄い水の膜でできていて、ひとつの泡は透き通って見えます。泡がたくさん集まると、光が当たった時に乱反射ということが起こります。光があっちこっちたくさんはね返る乱反射の光は白く見えます。だから泡じゃない時の色は関係ありません。

★ 日常生活の中で今まで見逃してきた「？」に気づきましたね。この感性を大切にしましょう。この感性が高いとゲーム機がなくても退屈しません。

## みどり色でも泡は白色



## 1264 「ペットボトル回収 自治体と企業で」6/8

サントリーが石油などの原料でペットボトルを作ること2030年までにやめることを決めました。ペットボトルのリサイクルと植物性の原料で作ります。大阪市に代わってサントリーが直接、ペットボトルを住民から回収し、早ければ今年の夏から1トあたり4万6千円で買い取ります。サントリー以外のペットボトルも買い取ります。

2017年では7000トが回収されましたが、1300トが焼却されました。ペットボトルを含むプラスチックゴミが地球環境を汚していることが世界的な問題になっています。解決に向かって進んでいます。まずは「買わない」「使わない」「もらわない」です。





## 1265 「最近、心に残ったこと」6/3

### ○5年生「折れ線グラフ」5/30

「一日の気温と天気」の単元で折れ線グラフを作ります。

グラフ作りの問題がテストでできていません。

折れ線グラフをつくる練習をした時のBさん。

「わからーん！」

「持って来なさい。」

個人指導して席にもどすと

「先生、わかった！」「おもしろい！」

チェックを合格していくと

「先生、3つ目の問題は持って帰っていいですか。」

「どうしてですか？」

「家でしたいです。」

お楽しみは家でしたいということかな？と思いました。

私はBさんから「分かる喜び」を実感できました。ありがとう。



### ○4年生「理科レポから」

「先生、理科レポに、6年生の実験でピーナッツを燃やした時に、油が落ちて火傷したとありました。」

「そうだよ。これが火傷の跡です。」

左手の人差し指にできた直径1cmの円形の火傷を見せました。

「えー。」

ちゃんと理科レポを読んでいます。うれしかったです。



### ○3年生「セミの脱け殻」6/5

セミの脱け殻を見て完全変態・不完全変態かを考える授業の後です。

セミの脱け殻は、去年の東庭での調査で集めたものです。

「わー、！」との声があがりました。

「どこの脱け殻ですか？」

「三島小学校の去年のものです。」

「わかった！」と、羽がないことから「完全へんたい」を選ぶ子が圧倒的。触覚、目、口があるし、あしも6本。親と姿が似ているから「不完全へんたい」です。

Aさんだけ「先生、これ欲しいです。」とくり返します。

セミの脱け殻に価値を見つけていますね。いいね！

欲しい人はあげます。でも、もうすぐ今年の脱け殻が手に入ります。

